**今後の手続について**

和歌山家庭裁判所後見係

　ご本人の成年後見人等として後見等事務を行っていただきましたが，ご本人がお亡くなりになりましたので，後見等は終了します。つきましては，最後の職務として，次の手続を行ってください。

**１　家庭裁判所に対する報告**

　　別添の「提出書類チャート図」にしたがって，必要書類を提出してください。

書類の提出期限は，ご本人がお亡くなりになった日から２か月以内（ただし，引継ぎ報告書についてはご本人がお亡くなりになった日から４か月以内）です。

期限までに提出がない場合，裁判所にお越しいただいて事情をお伺いしたりすることがありますので，あらかじめご了解ください。

また，提出された報告書を点検した結果，さらに具体的な説明を求めることがありますので，ご協力ください。

**２　相続人に対する財産の引継ぎ**

　　あなたがご本人の相続人でない場合，ご本人がお亡くなりになった時点の財産の内容を相続人に開示した上，財産を引き継いでください。引継ぎの際は，同封の「引継報告書」に相続人（複数いる場合はそのうちの一人で結構です。）の署名及び押印を受け，あなた自身も署名及び押印した上で，ご本人がお亡くなりになった日から４か月以内に当裁判所に送付してください。

あなたが複数の相続人の一人である場合は，他の相続人に対して財産の内容を開示し，遺産分割等を行ってください。

　※相続人について

　ご本人に配偶者がいる場合は，その方は必ず相続人になります。

　　　それ以外に，次の方が相続人になります。

　　　⑴　ご本人に子どもがいる場合　：　子ども

　　　　　・養子，他の人と養子縁組をした実子も含みます。

・子どもが既に亡くなっていて，孫がいる場合は，孫が相続人になります。

　　　⑵　ご本人に子どもや孫がいない場合　：　ご本人の父母

　　　　　・父母が既に亡くなっていて祖父母がご存命の場合は，祖父母が相続人です。

　　　⑶　ご本人に子どもや孫，父母や祖父母がいない場合　：　ご本人の兄弟姉妹

　　　　　・兄弟姉妹の中で既に亡くなっている方がいる場合は，その方の子，すなわちご本人の甥や姪が相続人になります。

**３　法務局に対する終了登記手続**

　　東京法務局に対し，成年後見登記の終了登記手続を行ってください。手続の方法等は末尾の「成年後見登記の終了登記の方法」を御参照ください。

事件番号　　平成・令和　　年（家）第　　　　号

本　　人

後 見 等 事 務 終 了 報 告 書

　和歌山家庭裁判所　御中

　　　　　記入日　　令和　　年　　月　　日

　　　　　報告者（ 成年後見人・保佐人・補助人 ）　　　　　　　　　　　　印

　　　　　住所

　　　　　電話　　　　（　　　）　　　　　携帯　　　　（　　　）

本人の死亡に伴う事務について

１ 本人の死亡日を記入してください。

　　令和　　年　　月　　日

２　あなたと本人の相続人との関係を回答してください。

□　①　私は本人の相続人である。

　□　②　私は本人の相続人ではない。

※　本人の相続人全員の氏名及び本人との続柄を記入してください。

（例）*和歌山太郎（本人の夫），紀州花子（本人の妹）*

上記２で①と答えた方

質問はこれで終了です。署名押印等をして，このページのみを提出してください。

　ただし，報酬付与申立書を提出する方は，次のページ以降も回答してください。

上記２で②と答えた方

次のページ以降も回答してください。

３⑴　現時点での本人の財産の引継ぎ状況を回答してください。

　　□　すでに本人の財産は相続人に引き継いだ。

※　あなたが引き継いだ相続人（二人以上いる場合は全員）の氏名及び本人との続柄を記入してください。

　　　※　あなたが引き継いだ時期を記入してください。

　　　　　令和　　年　　月　　日　または　令和　　年　　月頃

　　□　まだ相続人への引継ぎは完了しておらず，本人の財産は私が管理している。

1. 引継ぎが完了していない場合，今後の引継ぎの予定を記入してください。

本人の財産状況について

４ 前回報告以降，後見終了時までの定期的な収入と支出を記入してください（臨時収入，臨時支出を除く。）。

　【収入】　月平均　　　万　　　　　　円程度

　【支出】　月平均　　　万　　　　　　円程度

５ 前回報告以降，後見終了時までに，定期収入と定期支出に変化はありましたか。

　□　特に変わらない。

　□　どちらかが変わった。もしくは両方とも変わった。

　　（「変わった」と答えた場合）いつからどのような事情でどのように変わりましたか。以下に記入してください。また，これらが確認できる資料を提出してください。

６　前回報告以降，後見終了時までに，上記４の定期収入以外で１回につき１０万円を超えるような臨時収入（保険金受領，遺産分割，不動産売却，有価証券売却など）がありましたか。

　□　ない。　　□　ある。

　　（「ある」と答えた場合）その内容と金額はどのようなものですか。以下に記入してください。また，これらが確認できる資料を提出してください。

７　前回報告以降，後見終了時までに，上記４の定期支出以外で１回につき１０万円を超えるような臨時支出（治療費，施設入所一時金，債務返済，建物修繕，高額物品購入など）がありましたか。

　□　ない。　　□　ある。

　　（「ある」と答えた場合）その内容と金額はどのようなものですか。以下に記入してください。また，これらが確認できる資料を提出してください。

８　前回報告以降，後見終了時までに，本人が得た金銭（定期収入，臨時収入の全てを含む。）は，全額，今回提出した通帳に入金されていますか。

　□　はい。　　□　いいえ。

　　（「いいえ」と答えた場合）その内容と金額はどのようなものですか。以下に記入してください。また，これらが確認できる資料を提出してください。

９　前回報告以降，後見終了時までに，本人の財産から，本人以外の人（本人の配偶者，親族，後見人自身を含みます。）の利益となるような支出をしたことがありますか。

　□　ない。　　□　ある。

　　（「ある」と答えた場合）誰のために，いくらを，どのような目的で支出しましたか。以下に記入してください。また，これらが確認できる資料を提出してください。

　（保佐人・補助人の方のみお答えください。）

　前回報告以降，同意権・取消権を行使しましたか。

　□　行使していない。　　□　行使した。

　（「行使した」と答えた場合）その内容はどのようなものですか。以下に記入してください。また，これらが確認できる資料を提出してください。

　その他，裁判所に報告しておきたいことがあれば記入してください。

基本事件　平成・令和　　　年（家）第　　　　　号　　本人氏名

財　産　目　録

|  |
| --- |
| １を除く各項目は，必ずどちらか一方の□にレ点を入れてください。財産の内容に少しでも変化があった場合は，右の□にレ点を入れてください。この場合は，前回までに報告したものも含め，改めて後見終了時の財産の内容を記入してください。また，**変化した事項が確認できる資料（不動産登記事項証明書，保険証書，契約書，領収書等）を提出してください**。 |

**１　預貯金（普通・定期・定額・積立等）・現金**

本人の財産の内容は以下のとおりです。

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 金融機関名 | 支店名 | 口座種別 | 口座番号 | 残高（円） | 最終記帳日 | 管理者 |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
| 現　金 |  |  |  |
| 合　計 |  |  |  |

**２　不動産（土地・建物）**

□　前回報告から変わりありません。　□　本人の財産の内容は以下のとおりです。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 所　在・地　番／家屋番号 | 地　目種　類 | 地　積（㎡）床面積（㎡） | 名　義持　分 | 備　考（現状） |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

**３　保険契約（本人が契約者又は受取人になっているもの）**

□　前回報告から変わりありません。　□　本人の財産の内容は以下のとおりです。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 保険会社名 | 保険の種類 | 証書番号 | 保険金額（受取額）（円） | 受取人 |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

**４　貸金（債権）・負債（債務）**

□　前回報告から変わりありません。　□　本人の財産の内容は以下のとおりです。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 債権・債務の別 | 債権者（債務者）名 | 返済（借入）額（円） | 残額（円） | 返済方法 |
| 債権・債務 |  |  |  |  |
| 債権・債務 |  |  |  |  |
| 債権・債務 |  |  |  |  |
| 合　計 |  |  |  |

**５　その他（投資信託，株式，公債，社債，手形，小切手など）**

□　前回報告から変わりありません。　□　本人の財産の内容は以下のとおりです。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 種　類 | 銘柄，振出人等 | 額面金額 | 数　量 | 評価額合計 |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

以上のとおり間違いありません。

　　　　　　　令和　　年　　月　　日　　作成者　　　　　　　　　　印

財 産 目 録 記 載 例

１　預貯金（普通・定期・定額・積立等）・現金

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 金融機関名 | 支店名 | 口座種別 | 口座番号 | 残高（円） | 最終記帳日 | 管理者 |
| ○○銀行 | Ａ駅前 | 普通 | 1234567 |  789,123 | 31.4.25 | 後見人 |
| △△銀行 | Ｂ町通 | 定期 | 2345678 | 1,500,000 | 31.4.21 | 〃 |
| ゆうちょ銀行 |  | 通常 | 1444-34456 |  23,456 | 元.5.4 | 〃 |
| ゆうちょ銀行 |  | 定額 | 1222-5678 | 1,000,000 | 〃 | 〃 |
| 現　金 |  12,345 |  |  |
| 合　計 | 3,324,924 |  |  |

**※　通帳等を見て記入してください。**

２　不動産（土地・建物）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 所　在・地　番／家屋番号 | 地　目種　類 | 地　積（㎡）床面積（㎡） | 名　義持　分 | 備　考（現状） |
| 和歌山市○番丁　○番○ | 宅地 | 120.34 | 紀州太郎 | 自宅 |
| 同上・家屋番号○番○ | 居宅 |  96.00 | 紀州太郎共有持分1/2 | 自宅 |
| 和歌山市△番丁　△番△ | 宅地 |  78.91 | 紀州太郎 | 借家賃貸中 |

**※　不動産登記事項証明書のとおり記入してください。**

３　保険契約（本人が契約者又は受取人になっているもの）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 保険会社名 | 保険の種類 | 証書番号 | 保険金額（受取額）（円） | 受取人 |
| かんぽ生命 | 養老保険 | 12-34-567890 | 　500,000 | 紀州太郎 |
| ○○保険(株) | 生命保険 | 234-567-890 | 3,000,000 | 〃 |

**※　保険証書，契約内容通知書等を見て記入してください。**

４　貸金（債権）・負債（債務）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 債権・債務の別 | 債権者（債務者）名 | 返済（借入）額（円） | 残額（円） | 返済方法 |
| 債権・債務 | ○○銀行 | 　500,000 | 100,000 | 月2万円ずつ返済 |
| 合　計 | 500,000 | 100,000 |  |

**※　金銭消費貸借契約書等を見て記入してください。**

５　その他（投資信託，株式，公債，社債，手形，小切手など）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 種　類 | 銘柄，振出人等 | 額面金額（円） | 数　量 | 評価額合計（円） |
| 投資信託 | ○○ＧＥＦ | 　2 | 10000口 | 20000 |
| 株式 | △△電気工業 | 100 | 　500株 | 50000 |

**※　残高証明書等を見て記入してください。**

成年後見登記の終了登記の方法

　本人がお亡くなりになったときは，終了登記を行う必要がありますが，法律上，その手続きは，家庭裁判所ではなく，後見人等や本人の親族の方が行うことになっています。終了登記の手続は，東京法務局以外では，受け付けておりません。

**１　申請先（問い合わせ先）**

　　〒１０２－８２２６

　　　東京都千代田区九段南１－１－１５　九段第２合同庁舎

　　　東京法務局 民事行政部 後見登録課

　　　　電話０３－５２１３－１２３４（代表）

　　　　　　０３－５２１３－１３６０（ダイヤルイン）

　　　　　　http://houmukyoku.moj.go.jp/tokyo/static/i\_seinen.html

**２　申請書類及び添付書類**

1. 登記申請書(終了の登記)
2. 本人の死亡が確認できる書面（除籍謄本（抄本）等）
3. 申請人の本人確認に関する書類の写し（申請人の運転免許証，健康保険証，パスポートなど氏名及び生年月日がわかる書類の写し）

**３　申請方法**

　　２の申請書類及び添付書類を封筒に入れて，１の申請先に送付する。

東京法務局　　御中

　　　　　　登 記 申 請 書（終了の登記）　　令和　　　年　　　月　　　日申請

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **１　申請人等**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ア　申請される方　（申請人） | 住　　　所 |  |
| 氏　　　名 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印 |
| 資格（本人との関係） |  | 連絡先（電話番号） |  |

（注）申請人が法人の場合は，「名称又は商号」「主たる事務所又は本店」「代表者の氏名及び住所」を記載してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| イ　上記の代理人（上記の申請人から委任を受けた方） | 住　　　所 |  |
| 氏　　　名 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印 |
| 連絡先（電話番号） |  |

（注１）代理人が申請する場合は，アの欄とともにイの欄にも記入してください（この場合アの欄の押印は不要です。）。（注２）代理人が法人の場合は，「名称又は商号」「主たる事務所又は本店」を記載し，代表者が記名押印してください。 |
| **２　登記の事由**

|  |  |
| --- | --- |
| ア　終了の事由 | □成年被後見人の死亡，□被保佐人の死亡，□被補助人の死亡，□任意後見契約の本人の死亡，□任意後見受任者の死亡，□任意後見人の死亡，□任意後見契約の解除，□その他（　　　　　　　　　） |

（記入方法）上記の該当事項の□に□のようにチェックしてください。

|  |  |
| --- | --- |
| イ　終了の年月日 | 令和　　　　年　　　　月　　　　日 |

（注）○死亡の場合は，その死亡日　○任意後見契約の合意解除の場合は，合意解除の意思表示を記載した書面になされた公証人の　　　認証の年月日等　○任意後見契約の一方的解除の場合は，解除の意思表示を記載した書面が相手方に到達した年月日等 |
| **３　登記記録を特定するための事項**（本人（成年被後見人，被保佐人，被補助人，任意後見契約の本人）の氏名は必ず記入してください。）

|  |  |
| --- | --- |
| フリガナ |  |
| 本人の氏名 |  |

（登記番号が分かっている場合は，本欄に登記番号を記入してください。）

|  |  |
| --- | --- |
| 登記番号 | 第　　　　　　　　　－　　　　　　　　　　号 |

（登記番号が分からない場合は，以下の欄に本人の生年月日・住所又は本籍を記入してください。）

|  |  |
| --- | --- |
| 本人の生年月日 | 明治・大正・昭和・平成・令和／西暦　　　　　　　　年　　　月　　　日生 |
| 本人の住所 |  |
| 又は本人の本籍（国籍） |  |

　 |
| **４　添付書類**　　該当書類の□に　□のようにチェック　してください。 | ①□法人の代表者の資格を証する書面（※申請人又は代理人が法人であるときに必要）②□委任状　□その他（　　　　　　　　　　　　　）（※代理人が申請するときに必要）③□登記の事由を証する書面　ア死亡の場合（□戸籍(除籍)の謄抄本**(欄外注参照)**，□死亡診断書，　　　　　　　　□その他（　　　　　　　　　　　　　））　イ□任意後見監督人選任前の一方的解除の場合（解除の意思表示が記載され公証人の　　　認証を受けた書面＝配達証明付内容証明郵便の謄本＋配達証明書(はがき)）　ウ□任意後見監督人選任前の合意解除の場合（合意解除の意思表示が記載され，公証　　　人の認証を受けた書面の原本又は認証ある謄本）　エ□任意後見監督人選任後の解除の場合（上記イ又はウの書面（ただし，公証人の認証　　　は不要）＋家庭裁判所の許可審判書(又は裁判書)の謄本＋確定証明書)　オ□その他（　　　　　　　　　　　　　） |

（注）死亡の場合，法務局において住民基本台帳ネットワークを利用して死亡の事実を確認することができ

　　　るときは，戸籍（除籍）の謄抄本の添付等を省略することができます。法務局において死亡の事実を

　　　確認することができないときには，戸籍（除籍）の謄抄本等の送付をお願いすることがあります。

※　登記手数料は不要です。

東京法務局　　御中

**記載例**

　　　　　　登 記 申 請 書（終了の登記）　　平成　**２６**年　**８**　月　**１**　日申請

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **１　申請人等**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ア　申請される方　（申請人） | 住　　　所 | **和歌山県○○市○○町○○丁目○○番○○号** |
| 氏　　　名 | **後見**　**太郎**　　　　　　　　　　　　　　　　　　印 |
| 資格（本人との関係） | **成年後見人** | 連絡先（電話番号） | **073-○○○-△△△△** |

（注）申請人が法人の場合は，「名称又は商号」「主たる事務所又は本店」「代表者の氏名及び住所」を記載してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| イ　上記の代理人（上記の申請人から委任を受けた方） | 住　　　所 |  |
| 氏　　　名 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印 |
| 連絡先（電話番号） |  |

（注１）代理人が申請する場合は，アの欄とともにイの欄にも記入してください（この場合アの欄の押印は不要です。）。（注２）代理人が法人の場合は，「名称又は商号」「主たる事務所又は本店」を記載し，代表者が記名押印してください。 |
| **２　登記の事由**

|  |  |
| --- | --- |
| ア　終了の事由 | □成年被後見人の死亡，□被保佐人の死亡，□被補助人の死亡，□任意後見契約の本人の死亡，□任意後見受任者の死亡，□任意後見人の死亡，□任意後見契約の解除，□その他（　　　　　　　　　） |

（記入方法）上記の該当事項の□に□のようにチェックしてください。

|  |  |
| --- | --- |
| イ　終了の年月日 | 平成　**２６**　年　　**７**　月　**２５**　日　　　　**※（注）参照** |

（注）○死亡の場合は，その死亡日　○任意後見契約の合意解除の場合は，合意解除の意思表示を記載した書面になされた公証人の　　　認証の年月日等　○任意後見契約の一方的解除の場合は，解除の意思表示を記載した書面が相手方に到達した年月日等 |
| **３　登記記録を特定するための事項**（本人（成年被後見人，被保佐人，被補助人，任意後見契約の本人）の氏名は必ず記入してください。）

|  |  |
| --- | --- |
| フリガナ | 　**コウケン　ハナコ** |
| 本人の氏名 | 　**後見　花子　　※本人（成年被後見人，被保佐人，被補助人，任意後見契約の本人）の氏名** |

（登記番号が分かっている場合は，本欄に登記番号を記入してください。）

|  |  |
| --- | --- |
| 登記番号 | 第　　**２０１１**　　　－　　**５５５５５**　　　号 |

（登記番号が分からない場合は，以下の欄に本人の生年月日・住所又は本籍を記入してください。）

|  |  |
| --- | --- |
| 本人の生年月日 | 明治・大正・昭和・平成／西暦　　　　　**１２**　年　**３**　月　**４**日生 |
| 本人の住所 | 　**和歌山県△△市△△町△△丁目△△番△△号** |
| 又は本人の本籍（国籍） |  |

　 |
| **４　添付書類**　　該当書類の□に　□のようにチェック　してください。 | ①□法人の代表者の資格を証する書面（※申請人又は代理人が法人であるときに必要）②□委任状　□その他（　　　　　　　　　　　　　）（※代理人が申請するときに必要）③□登記の事由を証する書面　ア死亡の場合（□戸籍(除籍)の謄抄本**(欄外注参照)**，□死亡診断書，　　　　　　　　□その他（　　　　　　　　　　　　　））　イ□任意後見監督人選任前の一方的解除の場合（解除の意思表示が記載され公証人の　　　認証を受けた書面＝配達証明付内容証明郵便の謄本＋配達証明書(はがき)）　ウ□任意後見監督人選任前の合意解除の場合（合意解除の意思表示が記載され，公証　　　人の認証を受けた書面の原本又は認証ある謄本）　エ□任意後見監督人選任後の解除の場合（上記イ又はウの書面（ただし，公証人の認証　　　は不要）＋家庭裁判所の許可審判書(又は裁判書)の謄本＋確定証明書)　オ□その他（　　　　　　　　　　　　　） |

（注）死亡の場合，法務局において住民基本台帳ネットワークを利用して死亡の事実を確認することができ

　　　るときは，戸籍（除籍）の謄抄本の添付等を省略することができます。法務局において死亡の事実を

　　　確認することができないときには，戸籍（除籍）の謄抄本等の送付をお願いすることがあります。

※　登記手数料は不要です。